

《当協会が建設経済新聞より紹介されました》

地震防災のエキスパート企業集団

一般社団法人 構造調査コンサルティング協会

ご紹介



一般社団法人
構造調査コンサルティング協会
秋山 友昭 会長

構造物や天井の耐震安全性を確保して
良質な社会資本として価値を高める

一般社団法人構造調査コンサルティング協会は、1989年6月に19社で設立されて以来、建築・土木構造物の構造設計、構造・非構造調査、耐震診断・評価・改修及び劣化診断のエキスパート企業集団として、各種構造物の耐震安全性を確保するための公益活動や技術支援活動、会員の技術力向上・普及を図り、26年間の活動では、他に資格制度（建築構造調査士）による専門家の育成なども行い、現在会員88名を擁する団体に発展している。

1995年の阪神・淡路大震災発生を受け既存建築物の耐震安全性確保を目的として耐震改修促進法が施行されたが、同協会ではこれを機に、建築構造各分野の学識経験者で組織された「構造物評定委員会」をいち早く設置し、文部科学省、東京都から評定期間として認定され、既存建築物の耐震診断・耐震補強計画の評定業務の運営を行っている。

首都圏を中心に650棟を超える学校、庁舎、共同住宅等の評定を行い、既存建築物の耐震性における品質確保に貢献している。

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、構造躯体に被害がないにもかかわらず、非構造部材に被害が多数出た。中でも大規模空間を有する建物の天井については、比較的新しいものも含めて落下等の被害が多く見られた。これを受け「建築物における天井脱落に係る技術基準」が制定され

○協会案内



strec
ストレック

Structural Research Consulting Association

一般社団法人
構造調査コンサルティング協会
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-12 山王ビル
TEL: (03)3254-8078 FAX: (03)3254-8091
URL: <http://www.strec.org>
E-mail: strec-a@trust.ocn.ne.jp

ホームページは [Strec](#) [検索](#) [クリック](#)

一般社団法人 構造調査コンサルティング協会 一級建築士事務所 東京都知事登録第58637号

た。天井脱落対策が義務付けられてからは、同協会は他に先駆け尾崎猛美常務理事が中心となり、天井耐震調査・診断・設計及び工法・個別評定を通して天井の耐震性確保には特に積極的に取り組んでいる。

必ず起こるとされる首都圏直下型地震等の大地震発生が懸念される中、既存構造物への総合的な安全性確保に向けた社会的な要求が高まっているが、その耐震診断・改修設計業務を担う技術者不足は顕在化しており、そのためにも同協会では、それに携われる会員の増加と人材育成を大きな課題としている。

年間の行事の中でも、会員の技術力向上に向けた講習会、講演会、研修会、見学会、調査調査等を開催するとともに、会員相互の情報交換や交流・親睦を目的とした様々な催しも行っている。

幅広い知識の吸収と技術力向上を追求する同協会への各方面からの期待は大きい。